

2022年度（令和4年度）

仙台理容美容専門学校
自己評価報告書

1. 教育理念・教育目標

「本校は教育基本法及び、学校教育法並びに理容師法・美容師法に基づき理容師・美容師として専門知識及び技能を修得させ、あわせて広く社会人としての教養を培い、以って有能な人材を養成し、社会・文化の発展と公衆衛生の向上に貢献できる心身共に健全な理容師・美容師を育成することを目的とする。」

2. 自己評価について

本校は、昭和24年開校以来現在まで1万7千名以上の卒業生を輩出しています。卒業生の多くは宮城県内はもとより、東京・関東方面と広範囲で活躍しています。本校の教育理念・教育目標にもあるように、将来の業界を担う理容師・美容師として、また、業を通じて社会に貢献できる人材の育成に務めるために、学校運営・教育について、自己評価を行い本校が目指す目標に沿った方向で実施されているかどうか分析し、改善していく。

3. 自己評価報告

評価基準 5：十分に達成 4：概ね達成 3：普通 2：やや不十分 1：不十分

(1) 教育理念・目的・人材育成像

評価項目	評価達成結果
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	5・④・3・2・1
学校における職業教育の特色は何か	5・④・3・2・1
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	5・④・3・2・1
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	5・④・3・2・1
各学科の教育目標・育成人材は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	5・④・3・2・1

①課題

授業参観・文化祭等保護者の参加を計画していたが、令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により計画通りに実施できず、本校の教育理念や目的等をどのように伝えていくかが、今後の課題。

②今後の改善方策

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、極力多くの保護者に参加してもらえる内容の行事を検討していく。

③特記事項

(2) 学校運営

評価項目	評価達成結果
目的等に沿った運営方針が策定されているか	5・④・3・2・1
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	5・④・3・2・1
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか 有効に機能しているか	5・④・3・2・1
人事、給与に関する規定等は整備されているか	5・④・3・2・1
教務・事務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	5・④・3・2・1
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	5・④・3・2・1
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	5・④・3・2・1
情報システム化による業務の効率化が図られているか	5・④・3・2・1

①課題

円滑な業務を行うためのシステムの更なる確立。

②今後の改善方策

それぞれの専門分野の方々の意見を聞き、検討し解決していく。

③特記事項

(3) 教育活動

評価項目	評価達成結果
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	5・④・3・2・1
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育達成レベルや学習時間の確保は明確にされているか	5・④・3・2・1
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	5・④・3・2・1
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	5・④・3・2・1
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	5・④・3・2・1
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	5・④・3・2・1
授業評価の実施・評価体制はあるか	5・④・3・2・1
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	5・④・3・2・1
成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	⑤・4・3・2・1
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	⑤・4・3・2・1
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を整えた教員を確保しているか	⑤・4・3・2・1
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	5・④・3・2・1
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	5・4・③・2・1
職員の能力開発のための研修等が行われているか	5・4・③・2・1

①課題

新型コロナウイルス感染症の影響により、職員の指導力育成や資質向上・能力開発等に関する研修会に参加できる機会がなかった。

②今後の改善方策

現在の教科カリキュラムについて、将来の業界の流れや社会のニーズにあわせたカリキュラム編成を検討。

③特記事項

(4) 学修成果

評価項目	評価達成結果
就職率の向上が図られているか	5・④・3・2・1
資格取得率の向上が図られているか	5・④・3・2・1
退学率の低減が図られているか	5・4・③・2・1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	5・④・3・2・1
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	5・④・3・2・1

①課題

業界にとって貴重な人材を確保するために中途退学者を出さないよう努める。

②今後の改善方策

学生一人一人の出席状況や学習・生活態度等から何気ない変化に気づき、早い段階での対応を心掛ける。

③特記事項

(5) 学生支援

評価項目	評価達成結果
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	5・④・3・2・1
学生相談に関する体制は整備されているか	5・④・3・2・1
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	5・④・3・2・1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	5・④・3・2・1
課外活動に対する支援体制は整備されているか	5・④・3・2・1
学生の生活環境への支援は行われているか	5・④・3・2・1
保護者と適切に連携しているか	5・④・3・2・1
卒業生への支援体制はあるか	5・④・3・2・1
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	5・④・3・2・1
高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	5・④・3・2・1

①課題

学生が抱えるさまざまな精神的ストレスに対してのケア。

②今後の改善方策

心理カウンセラーによる個別面談等を実施し、専門家からのアドバイスを受ける。

③特記事項

学校独自の奨学制度として入学時や在学時の授業料・実習費等の免除や減額を実施。

(6) 教育環境

評価項目	評価達成結果
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	5・④・3・2・1
学内外の実習設備、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	5・④・3・2・1
防災に対する体制は整備されているか	5・④・3・2・1

①課題

- ・実習設備・機材等是对応できているが、老朽化してきた器材等の入れ替え時期
- ・海外研修は、感染症の問題があり実施していないが、今後どうするか。

②今後の改善方策

- ・実習設備、理容・美容機材等については、年次計画をたてて順次整えていく。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を見て、国内研修のあり方、内容や時期等を検討。

③特記事項

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	評価達成結果
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われているか	5・④・3・2・1
学生募集活動は、適正に行われているか	5・④・3・2・1
学生募集活動において、資格取得・就職状況等の取組が行われているか	5・④・3・2・1
学生納付金は妥当なものとなっているか	5・④・3・2・1

①課題

新型コロナウイルス感染症により、学生募集活動（高等学校の進路指導訪問、進路ガイダンス参加、オープンキャンパスの実施等）が思ったようにできなかった。

②今後の改善方策

- ・情報発信の仕方検討。
- ・募集活動、本校の強み・弱み等の分析・改善、アピールポイントの強調等。

③特記事項

(8) 財務

評価項目	評価達成結果
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	5・④・3・2・1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	5・④・3・2・1
財務について会計監査が適正に行われているか	5・④・3・2・1
財務情報公開の体制整備は出来ているか	5・④・3・2・1

①課題

入学者の減少に歯止めをかけ、今後の財務基盤を安定させていくことが重要課題。
光熱費等の高騰もあるため、いかに効率よい授業を展開していくか。

②今後の改善方策

計画的な資金運用と支出の削減。

③特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	評価達成結果
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	⑤・4・3・2・1
個人情報に関し、その保護のための対策がとれているか	⑤・4・3・2・1
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	5・④・3・2・1
自己評価結果を公開しているか	5・④・3・2・1

①課題

- ・法令遵守に基づいて、学生を教育・指導する立場を常に意識して行動。
- ・個人情報の取り扱いについて十分注意すること。

②今後の改善方策

問題となる項目について、早期に改善を図る。

③特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価達成結果
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	5・4・③・2・1
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	5・4・③・2・1
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を実施しているか	5・4・3・②・1

①課題

- ・学校行事や授業の関係から、地域の行事等への参加はできていない。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、高齢者施設でのボランティア活動を休止。

②今後の改善方策

新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、地域の活動への参加、ボランティア活動等の実施を行っていきたい。

③特記事項

学校近隣地域の清掃活動を行った。